

2011年 教育カウンセリング研修講座 応用コース 愛媛会場

主催 愛媛県教育カウンセラー協会

主管 NPO 日本教育カウンセラー協会

NPO 日本教育カウンセラー協会は、子どもたちが発達途上に経験する適応、学業、進路に関する諸問題に関する諸問題を解決し、その成長を支える予防的、開発的な相談・援助を行う教育の専門家を養成することを目的に設立されました。

応用コースは、基礎コースで学んだ方々のスキルアップを目指したコースです。内容は、子ども達に関わる現場において、明日から即活かすことができ、実践の支えになるものです。

なお、11/6は公開講座『ブリーフカウンセリングー変化を生み出すポジティブカウンセリング～5段階モデルの提案～』として、特別に講座枠を設けております。

多数のご参加をお待ち申し上げます。



NPO 日本教育カウンセラー協会
会長 國分 康孝

日時 2010年10月30日(日)・11月5日(土)・11月6日(日)
9:30～16:30 3日間 総計18時間

会場 松山市総合コミュニティセンター
(愛媛県松山市湊町7-5 TEL089-921-8222)

対象 保育園、幼稚園、小、中、高等学校教職員・カウンセラー・福祉、保健、医療、教育関係者・学生等

定員 50名(定員になり次第締切ります)

参加費 一般 35,000円 会員 32,000円
(参加費は受講料、資料代を含む)
※1日及び2日の部分受講も受け付けます。
(下記連絡先)まで、お問い合わせ下さい。



《公開講座》 栗原 慎二 先生
『ブリーフカウンセリング』
ー変化を生み出すポジティブカウンセリングー
～5段階モデルの提案～

日時 11月6日(日) 9:30～16:30

公開講座のみの参加費 8,000円

(研修講座受講者は参加費に含まれます)

栗原慎二(くりはらしんじ)

広島大学大学院教育学研究科附属教育実践総合センター教授。日本カウンセリング学会認定スーパーバイザー、日本ピア・サポート学会認定ピア・サポート・コーディネーター)生徒指導、教育相談が専門。現在は、子どもたちの持つ力を生かす学校カウンセリングの開発を目指して、ピア・サポート(仲間による支援)、ブリーフカウンセリング、協同学習、不登校の子どもたち・保護者への支援等をテーマに研究を行っている。

申込方法 受講申込書にご記入の上、郵便・FAXで下記申込先宛にお送りください。(E-mailも可)折り返し、送金方法をお知らせいたします。講座詳細については入金確認後、講座開始1ヶ月前までにご連絡致します。

尚、申込後の参加取り消しについては、開始10日前までに受講取り消しのご連絡(電話FAX可)いただいた場合は、手数料2000円を差し引いた金額を返金いたします。

申込み問合せ先 愛媛県教育カウンセラー協会

〒790-0065 愛媛県松山市宮西1-7-5 電話/Fax 089-923-5054

E-mail ehimekeneca@yahoo.co.jp

◇講座内容

会場受付は各日 9:15 からです。資料は当日お渡しします。

期日	内 容	9:30 ~ 16:30	
10/30 (日)	思春期の心の理解と対応 ~医療現場から見たカウンセラーに必要なこと~	チヨダクリニック院長	渡邊 明
11/5 (土)	発達障がい理解と支援のあり方を見直す	愛媛大学教育学部教授	花熊 暁
11/6 (日)	《公開講座》 ブリーフカウニングー変化を生み出すポジティブカウニング ~5段階モデルの提案~	広島大学大学院教授	栗原 慎二

備考 ・全講座を受講した方は、NPO 日本教育カウンセラー協会より修了証が発行されます。
 ・中級教育カウンセラー資格認定試験を 12/23 (祝) 同会場にて実施します。

◇講座概要

《思春期の心の理解と対応》 思春期には心も身体も環境も急激に変化し、上手く適応できずに、不安・緊張・不眠・パニックなどさまざまな症状や訴えが生じることがあります。またこの頃はさまざまな疾患に罹ることが良くあります。どのように考え、どのように接したら良いか、どの段階で医療につなげたほうが良いのか等、医療現場から見た、カウニングをする人に知っておいて欲しい基礎知識を話します。

《発達障がいの理解と支援のあり方を見直す》 特別支援教育が始まって 5 年目を向かえます。これまでの歩みを見直し、新しい動向を踏まえた上で支援のあり方を見直すことが大切です。子どもの不適切行動をとらえる視点、支援の観点、対応方策等を支援例をあげながらお話しします。

《ブリーフカウニング》 ブリーフカウニングは子どもや保護者のもっているリソースを生かすカウニング技法で、安全性の高さ、短時間での介入が可能なこと、技法のシンプルさ、過度に内面に踏み込まないこと、対人関係や学習上の問題にも適合度が高いことなど、学校にフィットする要素をもっています。今回は、それをさらに学校で用いやすくした 5 段階モデルをご紹介します。

2011 年 教育カウニング研修講座 (愛媛会場) 応用コース 受講申込書 No.

ふりがな 氏 名	男・女	19 年生 歳	<input type="checkbox"/> 全日程 <input type="checkbox"/> 公開講座のみ <input type="checkbox"/> 部分受講 (10/30 11/5 11/6)
自宅住所 〒	Tel - -		希望連絡先 F A X - -
勤務先名称	勤務先所在地 〒		Tel - -
職種・担当	現在お持ちの資格 (教育カウンセラーについて)		
屋食 (弁当 1 食 700 円) 希望日を○で囲んで下さい	<input type="checkbox"/> 教育カウンセラー(初級 中級 上級)(認定番号)		<input type="checkbox"/> AIKU 会員
10/30 11/5 11/6	<input type="checkbox"/> 日本教育カウンセラー協会会員 (会員番号) <input type="checkbox"/> 無し		

申し込み FAX : 089-923-5054 または 089-923-4481